

合併協議会で承認された 「基本的な協議事項」の 内容をお知らせします

市町村合併を
考えよう！

No. 28

広報うすだ3月号でお知らせしました基本的な協議事項の

①合併の方式 ②新市の名称 ③事務所の位置 について、その内容を詳しくお知らせします。

①合併の方式は、「新設（対等）」合併

佐久市・臼田町・浅科村・望月町の4市町村が合併して“新しい市”が誕生します。

【新設合併方式】

定 義	4市町村を廃し、その区域に1つの市を置く。
法 人 格	合併前の4市町村の法人は合併と同時に消滅し、新しい法人格が発生する。
議会議員 の取扱い	原則 4市町村の議会議員の身分は失う。 議員定数（34人以下）に基づき設置選挙を実施し、議会議員を選出する。
	特例 4市町村の協議により、次のいずれかによることができる。 ①〔定数特例〕設置選挙において、法定定数（34人以下）の2倍まで増員できる。 ただし、設置選挙の任期に限る。 ②〔在任特例〕4市町村の議会議員（75人）は、合併後2年以内の間在任できる。
農業委員 会委員の 取扱い	原則 4市町村の委員の身分は失う。 新たに選挙及び選任により委員を選出する。
	特例 選挙による委員は、10～80人の範囲で1年以内の間在任できる。
特別職の取扱い	4市町村の特別職は失職する。 新市の市長は選挙で選出され、助役・収入役を新たに任命する。
条例・規則の取扱い	4市町村の条例・規則は全て失効し、新たに制定する。

②新市の名称は「佐久市」

【理 由】

- ①北佐久郡・南佐久郡・佐久市の合併であること。
- ②佐久市という名称が県歌「信濃の国」の歌詞にあるように、地域の総称として一般的であるとともに全国的に知名度が高いこと。
- ③国・県等の出先機関など官公庁の多くが「佐久」という名称を使用していること。
- ④佐久地域の玄関である新幹線「佐久平駅」と、上信越自動車道「佐久インターチェンジ」の所在地であること。

③事務所の位置は「佐久市大字中込3056番地」

- ①事務所の位置については、住民の利便性の観点から、現在の佐久市役所の位置とします。
- ②合併に伴う新庁舎建設は行わず、現庁舎の増改築により対応します。
- ③現在の臼田町役場・浅科村役場・望月町役場については、必要な機能を有した地方自治法第155条による支所とします。

なお、その内容については協議事項「組織及び機構の取扱い」において、任意合併協議会で承認された「総合支所的な位置付け」という考え方に基づいて調整します。

- ④佐久市における現在の浅間支所・野沢支所・中込支所・東支所、望月町における春日支所については、地方自治法第155条による出張所とします。

〈支所とは〉特定地域を限り主として市の事務の全般にわたって事務を掌る事務所のことです。

〈出張所とは〉住民の便宜のため市役所まで出向がなくてもすむ程度の簡単な事務を処理するために設置するものです。

新市の人口推計について

1. 日本の人口推計（国立社会保障・人口問題研究所）

（単位：千人）

年次	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	H42-H12 (A)	(A) / H12×100 (%)
総人口	126,926	127,482	126,673	124,661	121,613	117,755	113,297	-13,629	-10.7

本人口推計は、人口問題研究所が平成14年1月に公表した「日本の将来人口推計」です。推計によれば、我が国の総人口は平成18(2006)年にピークを迎え、以後長期の人口減少過程に入ると予測しています。

女性が生涯に出産する子供の数を示す「合計特殊出生率」は、平成13年は1.33と過去最低になっています。この数値が、人口を一定の規模で保持する水準（人口置換水準、合計特殊出生率で2.08前後の水準）を大きく割り込んでいることから、人口減少は避けることができない現象としています。

2. 市町村別の人口推計（国立社会保障・人口問題研究所）

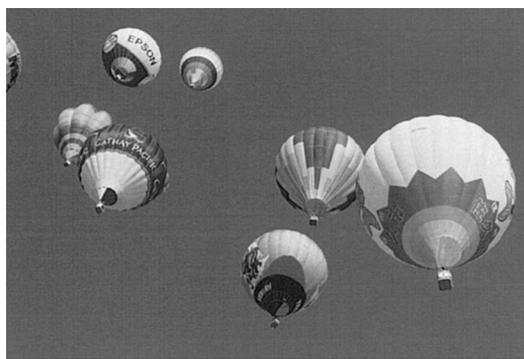
（単位：人）

年次	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	H42-H12 (A)	(A) / H12×100 (%)
佐久市	66,875	69,487	71,612	73,233	74,241	74,914	75,386	8,511	12.7
臼田町	15,962	15,656	15,194	14,681	14,030	13,326	12,613	-3,349	-21.0
浅科村	6,504	6,526	6,507	6,461	6,396	6,337	6,283	-221	-3.4
望月町	10,675	10,394	10,103	9,819	9,499	9,188	8,890	-1,785	-16.7
合計	100,016	102,063	103,416	104,194	104,166	103,765	103,172	3,156	3.2

本人口推計は、人口問題研究所が平成15年12月に公表した「日本の市区町村別将来推計人口」です。

推計においては、平成12年の国勢調査における各市町村のそれぞれの基準人口、将来の生残率、将来の純移動率、将来の婦人子ども比をもちいています。

なお、純移動率については、過去のデータ分析から、時間の経過とともに周辺市町村の純移動率に近づいていく傾向があるとして、周辺市町村の移動率を考慮した値に調整したうえで設定されています。



あの迫力ある熱気球が わたしたちの“まち”にやって来る!!

～早起きして、みんなでバルーンに乗ってみよう～

佐久バルーンフェスティバルのイベントのひとつとして、現在合併協議を進めている3町村で熱気球が係留されます。

当日は、30人の小学生のみなさんが無料搭乗できます。

会場 臼田小学校校庭

日時 5月3日(月) 午前6時30分～7時30分

受付日 4月19日(月)から(先着順)

*保護者の同意が必要になりますので、必ず保護者同伴をお願いします。

*天候等により、中止になる場合もありますので、ご了承ください。

お問い合わせ先

役場企画調整課 電話82-3111(内線277)

佐久バルーンフェスティバル2004

新緑に萌える佐久の美しい自然のもと、色とりどりの熱気球約50機がさわやかな風に乗って、大空を優雅に飛行します。期間中、熱気球の搭乗など各種イベントも開催されますので、メイン会場へもお出かけください。

会場 佐久市 千曲川スポーツ交流広場

日程 5月1日(土)～5日(水)

合併協議会開催の お知らせ

日時 4月20日(火)

午後3時30分

場所 佐久市研修センター
(総合体育館南)